

セ ボ ネ

タガヤ

ランティア

ネットワーク



SETAGAYA VOLUNTEER NETWORK

世田谷発! ボランティア生活発見マガジン
<http://www.otagaisama.or.jp/>

2015.2 No.130

今月のトピック

特集●

みんなで食べよう夕ごはん

～「しもうま夕ごはん会」の1年～

まちの市民力! ● 日大文理学部社会学科 後藤ゼミ

キラリ世田谷人 ● 新澤 克憲さん



イラストレーション●河井いづみ

イラストレーター、画家。1980年長崎県生まれ。創形美術学校デザイン科卒業後フランスへ。パリのアーティストインレジデンスなどで3年間活動。帰国後よりイラストレーションの仕事をする他、リトグラフ版画の制作も行う。パリやNYなど国内外で展示多数。

●わたしの世田谷

上京して初めて暮らしたのが用賀でした。世田谷区のイメージは道です。とにかく街を知りたくて、どんな道でも歩いてみました。住宅街や商店街の路地や川沿い、美術館までの道のり。今でも世田谷を散歩すると、道に咲く花に、空気に、すべてが新鮮で夢にあふれていたあの頃を思い出し、背筋がのびる気がします。



みんなまで食べよう「夕ごはん」

「しもつまタビごはん会」の1年

ひとり暮らしだったり家族が忙しかったりで、夕ごはんはいつもひとり：という人も少なくありません。たまには誰かと一緒に夕ごはんを食べたい、でも夜に遠くまで出かけるのはちょっと、という人たちのために、世田谷ボランティアセンターで開かれているのが「しもつまタビごはん会」です。



ひとりぼっちの夕ごはんは
つらい

「ごはんなんて、コンビニ弁当
だつていいのよ。つくってくれる
より、いっしょに食べてほしいの」
高齢者やひとり暮らしの人たち
からたびたびそんな声を耳にした
ことから、「しもつまタビごはん会」
は始まりました。

介護保険サービスでは、利用者
のための調理は対象になりませ

が、単なる話し相手を依頼するこ
とはできません。ヘルパーさんは
夕ごはんをつくり終わると帰って
しまいます。お昼はミニデイや趣
味の集まりなどで誰かと一緒に食
べる機会があるけれど、夕食はい
つもひとりで食べていると、ひと
り暮らしの人の多くが言います。

外食も毎日とはいかないし、ひ
とりでは飲食店に入りにくい人も
いる。夜の外出は危ないと、家族
やヘルパーさんに止められている
場合もあります。いつもコンビニ
弁当では栄養が偏るし飽きる。自

分をつくっても、ひとり分では材
料が限られたり、メニューが単調
になりがちです。ことに、これま
ですつと家族と一緒に食事をして
きた世代にとつては、いつもひと
りで夕ごはんを食べるのはさみし
くてつらいことです。

どうせつくるならほかの人の分
も。どうせ食べるなら誰かといっ
しょにと、世田谷ボランティアセ
ンターで「しもつまタビごはん会」
をたち上げるようになりました。
おかずを持ち寄るのか、お弁当を
頼むのか。何時から始めるか、会

費はいくらにするか。そもそも参加する人はどのくらいいるのか。最初はすべて手探りでした。

ひとり暮らしの男性を対象に月1回、いっしょに料理をつくる昼食会を開いている「キッチンサロン三茶」に意見を聞いたり、ボランティアセンターの利用者にアンケートをとったりして、「料理は自分たちでつくる。開催は月1回、会費は500円」と決まりました。夕ごはん会に参加したいという人だけでなく、つくり手としても参加できるという人も集まりました。こうして2013年10月、ボランティアセンターでお試し会が開かれ、翌月から正式にスタートしたのです。

人気メニューは炊き込みごはん

夕ごはん会は毎月第3火曜日の午後5時半から始まります。帰りが遅くならないようにこの時間になりました。参加者の多くはひと

り暮らしの高齢者。友だち同士誘い合わせて来る人もいれば、手押し車を押してくる人、面倒だから3食カップラーメンだったという人もいます。高齢ではないけれど病気で自分では料理をつくれないので参加したという人、お姉さんの車イスを押してくる人、息子と同居しているけれどメニューの幅を広げたいという人などさまざまです。

6人ずつ座れるようセットされたテーブルの席は自由。来た順に好きな場所に座ります。料理を待つ間は隣の人とおしゃべりを楽しんだり、誰かしらがみんなにお茶を入れたりと、ゆつたりとした時間を過ごします。この和やかさも回を重ねてきたからこそ。はじめはテーブルを口の字型にしたり、自己紹介の時間をつくったり試行錯誤を繰り返しましたが、かえってぎこちなくなることも。自己紹介をしなければならぬならもう来ないという人もあらわれ、次第

にみんながくつろげる今の形になりました。

夜7時には食事が終わります。参加者は口々に、「ごちそうさま」「毎回楽しみにしているのよ」「みんなで食べるとやっぱりおいしいわねえ」などと言いいいながら、三々五々帰っていきます。帰りにスタッフに、日ごろ困っていることの相談を持ちかける人もいます。

つくり手の参加者は午後4時に集まり、まずみんなで買い物に出かけます。田舎から届いたジャガイモを担いで来てくれる人、ひとり暮らしで使わなくなったからと重いフードプロセッサを持ってきてくれる人もいて、みんな元気いっぱい。つくり手には男性もいて、「これしかできないから」といながらも、慣れた手つきでごはんをよそったり、テーブルを整えたり。自然に役割分担ができていくようです。

つくり手は4〜5人から8人く

しもうま 夕ごはん会

一緒に
食べませんか？

夕ごはんと一緒にいっしょに夕ごはんをいただきます。
お楽しみいただけるお料理は、お料理の得意なお友達に
おまかせください。

第15回は、

『ハヤシライス』
と サラダなど

定員：10人
(どなたでも
申込み順です)

参加費：500円

1月20日(火)
17:30～19:00
世田谷ボランティアセンター
2階 会議室

申込み・問い合わせは、
世田谷ボランティアセンター
電話 03-707125101まで。
【お名前】「住所」【電話番号】を
おまかせください。
担当：鈴木
住所：下馬 2-20-14

「次回は何かですか？」と
みんな楽しみに待っています

生まれる地域の絆

現在の参加者は下馬と野沢から
がほとんど。近所だから、ふだ
ん顔を合わせることもありませ

「しもうま夕ごはん会」のお知ら
せは、あんしんすこやかセンター
などにチラシを置くほか、近く
の団地2棟にポステイングしてい
ます。参加者が歩いて来られる範
囲を考えてのことですが、それが
思わぬ成果を生みました。今まで
は顔を知っていても会釈するだけ
だったけれど、夕ごはん会で顔な
じみになってからは、挨拶したり、
会話を交わすようになった、とい
うのです。

人と言葉を交わす機会が増えれ
ば気持ちも明るくなるし、地域の
情報も耳に入りやすくなります。
知りあいが増えれば、ひとり暮ら
しには心強いセーフティネットに
なることでしょう。「同じ釜の飯
を食う」という言葉があるように、
いっしょにごはんを食べることに



子どもたちもいっしょに料理を
つくります

は、人との垣根を外し、距離を縮
める不思議な力があるようです。

思いがけない参加者も現れまし
た。「しもうま夕ごはん会」に、毎
回のように小さなゲストがやって
くるようになったのです。近くの
インターナショナルスクール「ブ
リテイッシュスクール・イン・ト
ウキョウ昭和」の多国籍の小学生
です。子どもたちは参加者といっ
しょに料理をつくったり、同じテ
ーブルについて日本の食事作法を教
わつたり、後片付けを手伝ったり
します。世代が離れていても、国
が違っても、食べ物を通じてにし

て会話がはずみます。

このプログラムは学校でも好評で、毎回4名の募集に10倍以上の申し込みがあるとか。子どもたちにとっても参加者にとっても、異文化交流ができる双方向の社会貢献となっています。

見えてきた問題点

夕ごはん会の定員は10名ですが、最近参加者が20名を越えることもたびたびになりました。常連さんでもでき、できるだけお断りしたくないと考えているからです。参加者が増えるのは嬉しいことですが、設備やつくり手の負担を考えると限界が来ています。会場の炊飯器ではこれ以上の人数は難しくなり、仕事を持つ若いつくり手は、つくり始める時間が早いのでなかなか続かないのです。

もつとあちこちで夕ごはん会が開かれればいいのに。いっしょに企画してくれる人はいないかな、

というのが、スタッフの願いです。障がいがあつて自分ひとりでは会場まで来られない人のことも気になつています。送迎の手段やスタッフのサポート体制をつくつて、何とか実現したいと考えています。

ひとり暮らしや高齢でなくても、誰かと夕ごはんを食べたいと思つている人はまだまだ多いそうです。家族と暮らしていても、たまには自分が外に出ることで家族を解放してあげたい、でもひとりでは外食しにくい、と思つている人もいますし、シングルマザーやシングルファザーも、大勢でいっしょに食事をすれば日ごろの緊張が解きほぐせるかもしれません。ひとりりで食べることに抵抗のない若い世代でも、夕ごはん会のような機会があれば参加したいと思つている人は少なくありません。食べることには単に栄養をとるだけでない力があると、どこかで気づいているのかもしれない。

夕ごはん会の参加者からいろいろな声が届くようになり、新しいアイデアも生まれています。ひとりで飲食店に入りにくいなら、みんなでいっしょに外食に行こう。家族で過ごす人の多いクリスマスや年末年始にこそ夕ごはん会を開きたいなどなど。どれも今後の課題です。

時代とともに生活の形が変わっていくのは仕方がないけれど、いつでもひとりで夕ごはんを食べるのが平気になるのはどこかさびしい。大切なことを忘れてしまうような気がします。

みんなで食べるごはんは楽しいし、いっしょに食べれば仲良くなれる。自分たちでつくれば経済的で、ムダが減つて棄てるものも少なくてすむ。いいことづくめの夕ごはん会ですが、実施している所は都内でもまだほとんどありません。世田谷発の新しい活動として広まっていってほしいものです。

(取材/家井雪子)



研究室から、地域へ
**日大文理学部
 社会学科 後藤ゼミ**

**まちの
 市民力!!**

取材・星野 弥生

●
 街の中で地域やそこで暮らす
 人たちが一緒に活動している
 団体を紹介します

タリー映画の製作を
 通じ、自分たちが生
 きている社会を「見
 て」「知る」という
 実践を続けてきまし
 た。

2011年の東日

昨年10月の雑居まつりでビデオカメラを手に、区長や雑居まつり実行委員にインタビューしている若者の一団、それが日本大学文理学部社会学科後藤範章研究室（通称後藤ゼミ）のゼミ生でした。

11月の「ふくしまっ子リフレッシュin世田谷」の報告会と講演会の会場となったのは日本大学文理学部キャンパス。夏のリフレッシュのボランティアに参加したゼミ生たちが、この日も「保養」ボランティアの報告をしました。出会の縁の多い後藤ゼミですが、もともとこの研究室は「象牙の塔」に留まるのではなく、フィールドワークを重ね、写真やドキュメン

本大震災は、社会のあり方、生き方を大きく変えるきっかけとなりました。そこでポスト・フクシマの新しい生き方と社会を探ろうと、原発からの避難者や支援者に密着取材し、石垣島、岡山に移住した関東圏の人たち、福島県富岡町から都内への避難者、「世田谷こどもを守る会」による新しい動きや考え方をドキュメンタリー映画にまとめました。

また、自分たちの大学がある地域との接点を持ち、地域とつながろうという試みも行っています。「まだ知られていない地域資源、ヒト・コト・モノを取材し『下高井戸・桜上水物語』というドキュメンタリー作品として発表していま

す。下高井戸商店街や、日大文理学部の大学院生で全盲の水泳メダリスト、竹細工のお店など、地域の宝物を再発見し、新たな意味を付与するという試みです」と後藤先生。完成した映画の上映会を行い、地域の人たちに観てもらえばそこが地域とつながる交流の場にもなります。

雑居まつりで撮影していたゼミ長の4年生、鈴木秀隆すずきひでたかさんのチームは、12月に成城ホールで行われたせたがや自治政策研究所主催の「世田谷まちづくりプレゼン大会（※）」に参加。世田谷の多様な市民活動をデータベースにし、可視化して活用することで地域活性化を図るという提案を、雑居まつりでインタビュー映像を交えてプレゼンし、見事入賞。鈴木さんの卒業論は住民がつくった冒険遊び場「羽根木プレーパーク」がテーマ。

関心のあることを学び、深め、それを地域のつながりに活かしていく。まさに地域への貢献です。

※区内の大学に通う大学生が考える新鮮で具体的な提案が、地域資源を活かした地域活性化や新たな連携のきっかけになることを期待して開催された。8大学 21 チームが参加。



前列中央が新澤さん

居場所づくりを大切にしている

新澤 克憲 さん
しんざわ かつのり

新澤克憲さんは、上町にある
就労継続支援B型事業所「ハーモ
ニー」の施設長で、とても気さく
な方です。ハーモニーはアット
ホームな雰囲気、精神・身体障
がいのある方が通っています。
新澤さんは、大学で障がい児教
育を学んだ後、重度心身障がい者
のデイケア施設職員を経て、ここ
ろの病のある人と出会いました。
20年前にハーモニーの施設長を引
き受けましたが、毎日の生活にた
くさんの苦労を抱えている人たち
と出会うなかで、就労訓練は大事
だけれども、まずはその人その人
に合った、生活の基盤となり、生

や
せた人が
キラリ

世田谷を中心に活躍する
キラリと光る素敵な方がたを
ご紹介します
取材●市川 徹

活に寄り添っ
ていける、安
心できる「居
場所」が大事
なのではない
かと考えるよ
うになったと
言います。

ハーモニー

の名前を一躍有名にしたのは『幻
聴妄想かるた』。こころの病を抱え
た利用者が体験した幻聴や妄想を
かるたにしたものです。「愛の予防
センター」と名付けた当事者ミ
ーティングを重ね、そこで語られた
利用者の日々の困りごとから生ま
れました。『幻聴妄想かるた』が世
に出てよかったこととして、「みな



『幻聴妄想かるた』第1弾と
は出版から3年で、販売
約5,000セット

さんが外で幻聴や妄想の話を
することに抵抗がなくなつたこと、そ
れぞれが抱える幻聴や妄想を周囲
と共有できたこと」と新澤さんは
言います。メディアや学校、研修
会などで利用者さんが話す機会が
増え、講演料が工賃になつていま
す。また、それぞれの幻聴や妄想
が主治医や大家さんにも共有さ
れ、スムーズなコミュニケーション
にもつながっています。

「かるたづくりは居場所づくり」
と新澤さん。かるたづくりを通じ
て自分の話をする機会が増えたこ
とで、利用者が自分の体験を安心
して話せる場づくりにつながった
のです。かるたが商品になること
は利用者の誇りにもつながり、自
分の体験にもとづく読み札が自己
紹介代わりにもなっています。

就労だけが社会参加ではなく、
こうした違う形での社会参加もあ
るのだなと感じました。ぜひ一度
このかるたで遊んでみてはいかが
でしょうか？

「ハーモニー」ブログ <http://harmony.exblog.jp/>
2月27日(金)第8回世田谷精神障害者地域生活シンポジウムで
『新・幻聴妄想かるた』の紹介をします。詳しくはP.14

*沿線別にイベントやボランティア情報を入れています。
詳細はP10～15をご覧ください。

世田谷区精神障害者地域生活シンポジウム
2/27 (金) 14時～16時 北沢タウンホール
風の谷プロジェクト P14

世田谷での災害時支援を考える
3/1 (日) 13時20分～16時
北沢タウンホール
せたがや災害ボランティアセンター P14

**施設のための
ボランティア受け入れ講座**
2/7 (土) 14時～16時
日ボランティアビューロー P15

●小田急線沿線

- ☆アイロンをかけるボランティア募集 詳細 P10
- ☆演奏などの特技ボランティア募集 詳細 P10
- ☆音訳ボランティア経験者募集 詳細 P11
- ☆外出のサポート、簡単な家事をしてくださる方 詳細 P11
- ☆ボランティア拠点でのアルバイト募集 詳細 P12

バザー 食器市
2/11 11時～16時
日ボランティアビューロー P14

リサイクル市 (バザー)
2/26 (木) 10時半～14時
世田谷ボランティアセンター

コンサート
2/15 15時半 国士舘大学
障害連絡協議会 P15

映画とワインの夕べ「逃げ遅れる人々」
2/22 (日) 16時～19時 ケアセンターふらっと
世田谷ボランティア協会をささえる会 P15

第6回せたがや福祉区民学会
2/28 (土) 12時～17時半 駒澤大学
世田谷区福祉人材育成・研修センター P13

ハワイアン de つなごろう
2/11 (水祝) 14時～15時半
三茶しゃれなあと
NPO日本ハワイアンソリミック協会 P13

**日ボランティア
ビューロー**

10時半～14時
P14

**障がいのある人と社会をつなぐための
弁護士による出前講座**
2/21 (土) 13時半～15時半
世田谷福祉作業所 P13



OTAGAISA MAP

おたがいさまマップ ● 情報トピック

● 京王線沿線

★障がい児放課後支援有償スタッフ募集 詳細 P12

● 世田谷線沿線

★機織りの技術指導 有償スタッフ募集 詳細 P12

★障がい児放課後支援 有償スタッフ募集 詳細 P12

聞こえに不自由な人との
交流に必要な手話学習

3/22 (日) 13時半～16時

総合福祉センター
世田谷区難聴者の会 P13

● 東急線沿線

★おたがいさまフェスタボランティア募集 詳細 P10

★70代男性の昼食会同行ボランティア募集 詳細 P10

★日本語を教えるボランティア募集 詳細 P10

★バザーボランティア募集 詳細 P11

★囲碁・将棋・麻雀ボランティア募集 詳細 P11

★50代女性の自宅付き添い有償スタッフ 詳細 P12

発達障がいのある方と一緒に
活動するボランティア養成講座
2/18～3/18 水曜日 全5回
代田ボランティアビューロー P15

梅丘ミニ
2/6 (金)
梅丘ボラン

春の音コ
2/22 (日) 13時～
世田谷高次脳機能

玉川ビューローバザー
2/27 (金)、28 (土) 10時
【提供品受付】1/31～2/
玉川ボランティアビューロー

- 京王線沿線
- 小田急線沿線
- 世田谷線沿線
- 東急線沿線

この地図には沿線ごとのトピックをいれています。
他にも世田谷にはたくさんの素敵な出会いがいっぱいです。後に続く情報をマップにお
としたり、今月のあなたの『おたがいさま』を書き入れてみてはいかがでしょうか。
★や◎で入れるのもよし、活動の記録・行動(アクション)の目安に是非ご利用ください。

京王線沿線
小田急線沿線

世田谷線沿線
東急線沿線

ボランティア求む

東 「おたがいさまフェスタ」 ボランティア募集

『おたがいさまフェスタ』は、三軒茶屋を中心に活動するボランティア活動団体やNPO、福祉施設など様々な人たちが集い、開催するお祭りです。パーム下馬にある『世田谷ボランティアセンター』『ケアセンターふらっと』『下馬福祉工房』が共同で開催します。フェスタに参加して、一緒に楽しみましょう！ 前日からかわつてくださるボランティア、当日のボランティアを大募集中です。

●内容／【前日】会場設営（テント張り、机の移動など）、掲示物の準備

小 アイロンをにかけてくださるボランティア募集

すまいる梅丘は身体に障がいのある方が通所して作業しています。通所者の方のしごと品（布きんやタオルにミシンで柄入れや刺しゅうをしたもの）にアイロンをかけてくださるボランティアを募集しています。利用者の方と触れ合いながら活動します。年齢、性別は問いません。詳細はお問合せください。

【当日】子ども向けコーナーやスタンブラリー、カフェコーナーのお手伝い、「しもうま福祉工房」でのクッキー販売・ゲームサポート、「ケアセンターふらっと」模擬店のお手伝いなど

●日時／【前日】3月14日（土）13時～17時 【当日】3月15日（日）9時～18時
※別途事前に打合せを予定

●問合せ／世田谷ボランティアセンター 担当 戸田・今関
TEL 5712・5101
setabora@otagaisama.or.jp

●日時／月、火、水、木曜日の10時～11時半

●場所／すまいる梅丘（世田谷区梅丘1-36・2・100）
●交通／梅ヶ丘駅徒歩5分
●問合せ／すまいる梅丘 担当 河村
TEL 3425・5710

東 70代男性の昼食会への同行をしてくださる方募集

駒沢3丁目にお住まいの79歳の男性が、毎月第一金曜日の昼に自宅の近くで開催される昼食会へ同行をしてくださる方を探しています。

ご自身で歩くことができ、昼食会からの帰りのサポートは必要なのですが、時間の認識が苦手になつてしまい、行く時の声掛けと同行が必要です。昼食会に行くことをとても楽しみにされています。

東 日本語を教えるボランティア募集

地域に暮らす外国人へ日本語を教えるボランティアを募集します。日本語を教えた経験のない方も歓迎です。あなたも一緒に活動してみませんか。

●日時／毎週木曜日10時～12時

●場所／世田谷ボランティアセンター
●交通／三軒茶屋駅徒歩12分
●問合せ／JCA三軒茶屋教室 担当 古井
TEL 3426・0087

小 演奏などの特技ボランティア募集

歌や踊り、楽器演奏、手品など特技を生かして活動したい人を募集しています。代田ボランティアビュロー1号窓口へ来所し受付カードに記入していただき、施設などから依頼があった場合に活動をご紹介します。

●日時／日時はその都度ご相談
●活動場所／世田谷区内
●問合せ／代田ボランティアビュロー1号
TEL 3419・4545
databora@otagaisama.or.jp

東

バザーボランティアの募集

世田谷ボランティア協会では、地域の皆様からご提供いただいた品物を、年に4回、リサイクル市（バザー）で販売し、その売上金を世田谷ボランティア協会が行うボランティア活動を推進するためのさまざまなプログラムの運営費用に充てさせていただきます。

毎週火曜日にバザーグループ「こたんとむし」が、ご提供いただいた品物の仕分けや値段付け等を行っています。新メンバーを募集しています。まずは見学からどうぞ。

東 外出が難しくなってしまう方や高齢者施設に入居されている方から「囲碁・将棋・麻雀の相手をしてくれる方はいませんか？」という相談がボランティアセンターに届きます。これまでも楽しんできた趣味が月に1回1時間でも続けられることは、その方にとってとても喜びになります。そういった依頼があった時に応じてくださる

● 次回のバザーは2月26日（木）です。前日の準備、バザー当日のボランティアも募集しています。

● 日時/毎週火曜13時~15時

● バザー前日と当日は10時~16時

● 場所/世田谷ボランティアセンター

● 交通/三軒茶屋駅徒歩12分

● 問合せ/世田谷ボランティアセンター 担当 鈴木

TEL 5712・5101

setabara@otagaisama.or.jp

東

囲碁・将棋・麻雀ボランティア募集

方を募集しています。自分のペースで活動して頂けたらと思っています。一度ご連絡頂き、登録して頂けると有難いです。詳しい内容など、お気軽にお問い合わせください。

● 問合せ/世田谷ボランティアセンター 担当 鈴木

TEL 5712・5101

suzuki@otagaisama.or.jp

小

音訳ボランティア経験者募集

世田谷録音奉仕グループひびきは、梅丘で35年間視覚障がい者のために録音図書を作り続けています。今回は、デジタル録音、ディジー編集等の音訳ボランティア活動経験者と一緒に活動して下さる方を募集しています。

● 日時/例会は毎月第1、第3火

有償スタッフ募集

小

外出のサポートや簡単な家事をして下さる方

桜丘4丁目にお住まいの90代の女性が、20年前の交通事故の影響で身体に障がいがあり、買い物など外出のサポートや草木の水やりや窓ガラスを拭くなどの簡単な家事を手伝ってくださる方を探しています。

手足が不自由で、指にも力が入らずちょっとした家事にも苦勞があります。移動は、車イスを利用して、外出時は押して頂きたいのと、家から出る時のスロープの設置や外出時のトイレのサポートも必要です。穏やかな方です。ゆっくりと関

● 曜日の午前中（作業によっては午後もあり）

● 場所/梅丘ボランティアビューロー（録音、編集作業は自宅）

● 年会費/1000円

● 問合せ/世田谷録音奉仕グループひびき 担当 井上

TEL 3321・3050

● わってくださる方を探しています。時間はお都合に合わせて決めたいと思います。

● 日時/木曜日か日曜日、月に2回程度、1回3時間くらい

● 場所/桜丘4丁目のご自宅

● 交通/千歳船橋駅徒歩10分

● 条件/女性。介助の経験や資格のある方。

● *区の緊急介護人に登録頂き、

● 謝礼として1時間1000円お

● 支払いします。

● 問合せ/世田谷ボランティアセンター 担当 鈴木

TEL 5712・5101

suzuki@otagaisama.or.jp

京王線沿線
小田急線沿線

世田谷線沿線
東急線沿線

有償スタッフ募集

世 機織りの技術指導をしていただけの方を募集

- 日本伝統工芸である藍染め・陶芸・組紐・刺し子などを仕事として活動している知的障害者と精神障害者の方々が通う施設で、機織りの作業を週1回指導してくださる方を募集しています。主な仕事内容は、技術指導、見守り、作業工程内での不具合の対応、織り上げたものを加工するなどがあります。加工は主にミシンでの縫製ですが、出来なくても結構です。
- 日時/毎週火曜日の9時～15時まで(12時～13時は昼休み)
- 場所/藍工房(若林5・2・9三喜ビル)
- 交通/若林駅徒歩3分
- 条件/機織りの経験がある方が望ましいです。
- 問合せ/社会福祉法人藍担当 原田
TEL 3412・1366

京世 障がい児放課後支援・有償スタッフ募集

- 障がい児の放課後支援。元気な子どもたちと一緒に運動やクッキング、アートや音楽、外出等の支援をしてくださる方を募集しています。
- 日時/月曜～土曜の間で週1回、週2、3回(応相談)、14時～19時(ただし土曜、夏休み期間は13時45分～18時45分)
- 場所/①デイサービスにじのこ給田(世田谷区給田3・14・7給田地区会館内)、②デイサービスにじのこ赤堤(世田谷区赤堤1・8・19第一居成ビル2階)
- 交通/①京王線千歳烏山駅徒歩15分②世田谷線松原駅徒歩4分
- 条件/明るく明朗で子どもが好きな方、ヘルパー2級歓迎、土曜勤務できる方歓迎。
- 時給950円、交通費別途支給。
- 募集人数/4名
- 問合せ/特定非営利活動法人にじのこ
- ①にじのこ給田 担当 相吉
TEL 3308・5482
- ②にじのこ赤堤 担当 大林
TEL 6379・5266

小 ボランティア拠点でのアルバイト募集

- 世田谷の地域ボランティア拠点で、ボランティアに関する相談業務や、講座など事業の企画立案・実施など、ボランティア活動推進のための事業にかかわるスタッフを募集しています。
- 勤務地/①梅丘ボランティアセンター(梅丘1・8・9)
- ②代田ボランティアアビュロー(代田2・20・6)
- 交通/①梅ヶ丘駅徒歩5分
- ②世田谷代田駅徒歩1分
- 期間/3月以降(応相談)、年度ごとの契約で3月31日まで、更新あり
- 勤務日時/月曜～土曜日のうち週3日程度(土曜は月1～2回)
- 9時55分～17時10分
- 待遇/時給920円(交通費実費支給、雇用保険あり)
- 条件/20歳以上で人とかかわることが好き、好奇心旺盛、地域のために何か始めてみたい方
- 応募/履歴書(写真貼付)と作文(応募の動機1200字程度)を郵送または持参
- 1次選考/書類、2次選考/面接(2月下旬)
- 締切/2月17日(火) 必着
- 問合せ/世田谷ボランティア協会 スタッフ採用係
TEL 5712・5101
seaborara@tagaisama.or.jp

東 50代女性の自宅での付き添い募集

- 深沢にお住まいの50代女性が、自宅での付き添いを求めています。家事全般はできませんが、更年期の症状でひとりである不安になります。誰か一緒にいてくれると、少し不安が解消されます。自宅と一緒に付き添いして下さる方、お待ちしております。
- 日時/平日の朝～夕方の間で、曜日、時間帯、頻度についてはご相談させていただきます。
- 場所/世田谷区深沢
- 条件/女性(60代くらいから)、自宅で小型犬を飼っている。犬が苦手でない方。謝礼あり。交通費支給
- 問合せ/玉川ボランティアアビュロー
TEL 3707・3528
tamabotara@tagaisama.or.jp

世田谷区障害児運動教室補助指導員の募集

「障害児運動教室」を円滑かつ安全に運営するため、他の指導員と協力し、参加者の運動指導及びプログラムの作成をおこなう補助指導員を募集します。

●日時/水曜日 14時45分～17時15分、土曜日 13時～16時

●場所/祐中学校格技室、尾山台地域体育館、八幡山小地域体育館 ほか

●報酬/時給1500円(源泉徴収あり) ※学期毎(およそ3か月)にまとめて支払う。

●条件/18歳以上の健康で、障が

講座・その他・募集

小 聞こえに不自由な人との交流に必要な手話学習

世田谷区難聴者の会では、毎月1回わかりやすい手話の勉強を続けています。難聴の方、または高齢のため聞こえが悪くなり、人との会話が不自由で引きこもりがちの方、ぜひご参加ください。

●日時/3月22日(日) 13時～16時

●場所/世田谷区立総合福祉セン

い者スポーツに関心のある方。障がい者の運動指導やスポーツ経験のある方は、尚可。

●選考方法/個別面接 ※合格者を補助指導員として認定する。

●選考日程/3月上旬(予定)

●申込方法/2月23日(必着)までに所定の申込書を郵送(世田

●申込み・問合せ/公益財団法人世田谷区スポーツ振興財団
TEL 3417-2812
<http://www.se-sports.or.jp/index.php>

タ

●交通/梅ヶ丘駅徒歩5分

●対象/難聴者および難聴・聴覚障がいに関心がある方

●参加費/無料

●申込/電話かFAXで(当日参加も可)

●問合せ/千葉(FAX兼用)
TEL 3360-9319

東 ハワイアンdeつながろう

シングルマザー・ファザー、プレシングルで未就学児のお子さんがいる方を対象に、『シンママ・シンパパ集まれ!ハワイアンdeつながろう♪』イベントを開催します。ハワイアン衣装を着て「親子撮影会」、ウクレレ鑑賞をします。

●日時/2月11日(水・祝) 14時～15時半

●場所/三茶じゃれなあと

●対象/シングルマザー、シングルファザー、プレシングル世帯で生後3か月く小学生と保護者 ●参加費/500円 ●申込/お名前・お子さんの性別・年齢(月齢)、連絡先電話番号、メールアドレスをメールでお送りください。

東 障がいのある人と社会をつなぐための

弁護士による出前講座

●日時/2月21日(土) 13時半～15時半(開場13時)

●場所/世田谷福祉作業所

●講師/浦崎寛泰(弁護士・社会福祉士)

●申込み/事前に電話かメールで。2月10日締切。

●問合せ/世田谷福祉作業所
TEL 3414-0141
fisetaruku@futureonline.jp

東 第6回 せたがや福祉区民学会

せたがや福祉区民学会 第6回大会が2月28日(土)駒澤大学において開催されます。どなたでも参加できますので、ぜひご参加ください。(申込み不要)

●日時/2月28日(土) 12時～17時半(予定)(受付開始1時半)

●場所/駒澤大学駒沢キャンパス9号館1階・3階 ●参加費/500円(資料代) ●問合せ/世田谷区福祉人材育成研修センター
TEL 5429-3100
<https://www.setagaya-jinzai.jp/>

講座・その他・募集

世田谷線沿線
東急線沿線

小京 世田谷での災害時支援を考える

せたがや災害ボランティアセンターと世田谷区社会福祉協議会が協働で、災害時の支援について考えるイベントを開催します。

■「災害時緊急車両シミュレーション」大塚 大佛俊泰（東京工業大学大学院教授）、■寸劇「福祉のサポートが必要な方が抱える不安」、■トークセッション 萩原博子（経済ジャーナリスト）、横山康博（弁護士、せたがや災害ボランティアセンター運営委員長）

保坂展人（世田谷区長）、福田督男（世田谷区社会福祉協議会事務局長）

●日時／3月1日（日）13時20分～16時（開場13時）

●場所／北沢タウンホール

●参加費／無料

●共催／世田谷区社会福祉協議会

●問合せ／世田谷ボランティアセンター

TEL 5712・5101
stabor@otagaisama.or.jp

小京 第8回世田谷区精神障害者地域生活シンポジウム

「かるた」と「語る」が出会う場所
こころの病気の経験をともに語りあい、そのエピソードを「かるた」にすると、何が起ころでしようか？ 前半は『新・幻聴妄想かるた』を制作したハモニエの取り組みを紹介し、後半にグループワークや意見交換・交流を予定しています。どなたでも参加できます。

●日時／2月27日（金）14時～16時（受付開始13時45分）

●場所／北沢タウンホール12階スカイサロン
●参加費／無料
●申込み／氏名、所属、連絡先「施設利用者・職員・その他」を明記の上、FAXかメールで問合せ／風の谷プロジェクト担当 多田

FAX 3484・0395
kazepuro@td1.dion.ne.jp

小京 梅丘ミニバザー食器市の開催

梅丘ボランティアビュローでは「食器市」を開催します。5点で300円と大変お得なバザーです。（一部対象外もあり）ぜひこの機会にお誘い合わせのうえ、足をお運びください。

【食器市（食器などの販売）】

●日時／2月6日（金）11時～16時

●会場／梅丘ボランティアビュロー
●交通／梅ヶ丘駅徒歩5分
●問合せ／梅丘ボランティアビュロー
TEL 34200・25200
urnebora@otagaisama.or.jp

東 玉川ビュローバザー&ボランティア募集

玉川ボランティアビュローでは、恒例のバザーを開催します。収益はボランティア活動推進費として大切に使用させていただきます。「おたがいさま」で結ばれた地域づくりに役立てます。皆さまのお越しをお待ちしております！また、バザー提供品およびバザーボランティアも募集中です。

●バザー日時／2月27日（金）、28日（土）10時半～14時

●場所／玉川ボランティアビュロー

●交通／二子玉川駅より徒歩5分
●提供品受付期間／1月31日（土）～2月10日（火）（日曜を除く）10時～16時

*新品または新品同様の婦人服、子ども服、バッグ、アクセサリ、靴、贈答品、食器、雑貨のご提供をお待ちしております。なお、紳士服・おもちゃ・書籍など受付できないものもありますので、詳しくはお問合せください。

●ボランティア募集①値付け
2月5日（木）、6日（金）、10日（火）、13日（金）、19日（木）13時～15時②会場設営2月23日（月）10時15分～12時③当日の販売・片付け 2月27日（金）、28日（土）10時～15時

●問合せ／玉川ボランティアビュロー
TEL 3707・35200
tamabora@otagaisama.or.jp

東 映画とワインの夕べ 『逃げ遅れる人々』

ドキュメンタリー映画『逃げ遅れる人々』東日本大震災と障害者を上映します。支援を必要とする人にとって震災とはどんなものだったのか。避難所、仮設住宅で多くの困難に遭遇した障がいのある人、支援する人の証言をまとめた、必見の映画です。

●日時／2月22日(日) 16時～19時(開場15時半)
●場所／ケアセンターふらっと

小 福祉施設のためのボランティア受け入れ講座

ボランティアを受け入れるのはなぜ? 他の施設のボランティア受け入れの実情は? 施設でボランティア受け入れを担当するスタッフと、利用者、ボランティアのそれぞれの気持ちを尊重し、より良い関係をつくる方向を探ります。

他の施設のボランティア担当の方々と交流の中でおさえておきたいポイントを学びます。現在区内の施設で活動しているボランティアさんに率直な感想を聞く時間も設ける予定です。他の施設のボ

小 京 発達障がいのある方と一緒に活動する ボランティア養成講座

発達障がいのある方との料理体験などを通じ、日常生活の様々なサポートについて考えます。発達障がいのある方の中には、とても得意なことがある一方で、極端に苦手なことがある方がいます。自立して地域の中で暮らすためには「食事をつくれること」がとても重要になります。発達障がいの特徴を理解し、一緒にかんたんな料理をつくって交流するボランティア講座を開催します。楽しくボランティア活動しましょう。

●日時／2月18日、25日、3月4日、11日、18日 毎週水曜日
14時～16時半(ただし、2月25

イベント

春の音コンサート

世小

春の音コンサートは今回で8回目を迎えます。人生半ばで障がいを持ち、生き方の変更を余儀なくされた方々。絶望、悲しみ、苦悩の中から一人ひとりが高次脳機能障がいのハードルを越えて、新たな人生を踏み出しています。

●日時／2月22日(日) 13時～15

日は10時～12時半、3月11日は9時半～14時半)

●場所／代田ボランティアアビュロ(3月11日は代田区民センター)
●定員／18名
●参加費／1000円(資料代、材料費)
●申込み/電話、メール(件名を障がい者ボランティア講座)
●共催/世田谷区
●問合せ/代田ボランティアアビュロ
TEL 3419・4545
datebor@otagaisama.or.jp

●場所/開場12時半)
●場所/国士舘大学多目的ホール
●参加費/1000円(要申込)
●交通/松陰神社前駅・世田谷駅 徒歩6分、梅ヶ丘駅徒歩9分
●問合せ/世田谷高次脳機能障害連絡協議会 担当 植田
TEL 5829・8741

世田谷ボランティア協会の活動・支援拠点

●「市民が主役」のボランティア活動の拠点●

- 世田谷ボランティアセンター 〒154-0002 下馬2-20-14 TEL (5712)5101 FAX (3410)3811
- 梅丘ボランティアビューロー 〒154-0022 梅丘1-8-9 TEL (3420)2520 FAX (3706)2854
- 代田ボランティアビューロー 〒155-0033 代田2-20-6 TEL (3419)4545 FAX (3412)3210
- 玉川ボランティアビューロー 〒158-0094 玉川2-1-15 TEL (3707)3528 FAX (3708)3058

●いのちを大切にするとところ「ふらっと」&「with」です●

- ケアセンター「ふらっと」 〒154-0002 下馬2-20-14 TEL (5712)5105 FAX (3410)3813
- ケアセンター「with」 〒158-0083 奥沢8-13-10 TEL (5829)8741 FAX (5829)8743

●くらしを紡ぎ、わかちあう「結」と「連」●

- ケア相談センター結(ゆい) 〒154-0002 下馬2-20-9 TEL (5433)2830 FAX (6383)2156
- ケアステーション連(れん) 〒158-0083 奥沢8-13-10 TEL (5829)8742 FAX (5829)8743

●でんわだから、はなせるネ! 18さいまでのこどもせんようでんわ●

- せたがやチャイルドライン こどもせんようでんわ TEL (3412)4747 0120-99-7777(フリーダイヤル)
*事務局は世田谷ボランティアセンターにあります

拠点は今… 今月のおススメ!

◆センター&ビューローより

4日からセンターで『傾聴ボランティア養成講座』、18日から代田ビューローで『発達障がい者のある人と一緒に活動するボランティア養成講座』が始まります。バザーも続きます!ぜひお出かけください。

◆ふらっと&withより

時の流れが早く感じるのはきっと日々が充実している証だと思えます。卯月に入ると、梅の便りが届き、春の訪れがもうすぐそこまでという気持ちにしてくれます。春を探しに、おでかけボランティア募集中!

◆チャイルドラインより

冬は受験のプレッシャー、進路への不安の多い時期。心かもやもやざわざわしている子どもの気持ちを電話で受けとめます。2月23日~3月20日、世田谷パブリックシアターで手づくり品を販売します。

◆結・連より

介助を必要としている人がいます!世田谷を走り回っています。ヘルパー募集継続中です!

編集後記

■最近大学の学食では、人の視線を気にせず食事ができる、ひとり用の席「ぼっち席」が増えているそうです。「個食」「孤食」「塾弁」という言葉も耳にします。ひとりの時間を楽しむ「おひとり様」専用のサービスも増えているのだとか。団塊の世代の高齢化で、これからますますひとり暮らしの高齢者が増えると予測されます。たまには、いろいろな世代がみんなでわいわい話しながら食べられる場も増えてほしいなと思います。

■少しでも症状を緩和させるために花粉症の葉を飲み始めました。GWまでマスクが手放せません。花粉が本格的になる前にいちご狩りにいきたいな~(み)

- 発行
社会福祉法人
世田谷ボランティア協会
〒154-0002
世田谷区下馬2-20-14
TEL 03-5712-5101
FAX 03-3410-3811
- E-MAIL
setabora@otagaisama.or.jp
- ホームページ
<http://www.otagaisama.or.jp/>
- 発行人
興梠 寛